

令和3年6月11日(金)



四中だより

第5号 校長 生野 まゆみ

校長より

四中の体育祭が終わってから、若葉小が四中の校庭を利用することが多くなりました。児童数増加に伴い、仮設のプレハブを校庭に建設した関係です。四中の体育の授業、学校行事を優先しながら、可能な範囲で若葉小に校庭、体育館等を使用してもらっています。5(土)は非公開で「わかばスポーツ大会」が実施されました。

～全校朝礼・校長の話～

学校生活のコロナ対策

引き続き、感染拡大防止に努めましょう

6月はふれあい月間です。“人にやさしく、地球にやさしく”行動してほしいと思います。今日は、SDGsの「12 つくる責任 つかう責任」に関係する話をします。四中の「リボン・ネクタイ」について一緒に考えましょう。現在、体育着・ジャージ、上履き等の3年間同じ「学年カラー」とは別に、毎年変わる「リボン・ネクタイのカラー」があります。これは、進級した意識を高めるためにと標準服がリニューアルされたときに設定したものです。確かに、身につけるものが変わることによって気持ちが引き締まったり、進級の自覚が強くなったりするという声があります。また、地域の方からは、学年がわかりやすいという声も聞かれます。一方で、まだ傷んでもいないのに毎年買い替えたくない、経済的に負担であるとの保護者の声もあります。様々な意見があり、

どれも、間違っていないと思います。そこで、生徒会でも力を入れているSDGsの視点で考えてみたいと思います。

現在3年	ネクタイ	上履き
R1	緑	赤
R2	青	赤
R3	赤	赤

進級した意識をもつために学年ごとの色を設定

地域の方の中にはネクタイ・リボンの色で学年が判断できる

進級する実感がもてる

毎年ネクタイ・リボンを買ひ替えるとは経済的な負担が大きい

去年は5回しか使わなかった...

つかう責任?

12 つくる責任 つかう責任

つかう責任

毎年買い替えるべきか

3年間大事に使うべきか

学校の「きまり」を見直すことも大切

今年の4月、4中生が全員リボン・ネクタイを買ったとしたら総額583,028円になります。この金額は、ユニセフのHPを参考に計算してみたところ、毛布なら1132枚、貯水容器なら3409個、20㎡の防水シートなら385枚、0～6歳の子供用教材・遊び道具なら1787人分、子供用の運動用具や遊び道具なら4650人分、シェルターや仮設棟、学校に使用できる72㎡のテントなら約3張購入できる金額です。もともとの目的である「進級の意識付け」はリボン・ネクタイ以外の教育活動でも培われるものなので、SDGsの視点で考え直すことも大事だと思います。今使っているものを卒業するまで大切に使いませんか？(各クラス、多くの生徒が賛同してくれました)

SDGs 「5 ジェンダー平等を実現しよう」

標準服について、男子・女子の区別を廃止します。標準服のスラックス・スカート、ネクタイ・リボンには自由選択にします。スラックスは、体形に合わせて選べるよう2タイプ準備中です。個別の対応には、随時お応えいたしています。遠慮なくお申し出ください。



水泳指導

今年度は、コロナ対応を講じた上で水泳指導を実施します。具体的には、同時にプールに入る人数を減らし、更衣スペースを広くします。そのため、水泳指導期間中でも毎時水泳はできません。保健分野や、水泳以外の体育分野の指導を並行して行います。



授業参観の代わりに

昨年度からこれまで、市内の中学校すべてで授業参観は見合わせています。学校のHP、四中日より、学年日より等で学校の様子はお伝えしていますが、現在さらに追加の手段として、授業風景を撮影し、体育祭の動画のように配信する準備をしています。今回の映像についても、遠目でクラス全体を映すようなものになりますが、ご了承ください。準備が整いましたら、配信いたします。



交通安全

警視庁によると6月から7月は交通事故が多発する傾向があるそうです。くれぐれも気を付けてください。以下は警視庁公認交通安全情報サイトの案内です。参考にしてください。



- ! 車道へ飛び出さない
- ! 青信号でも左右の確認
- ! 横断禁止場所の横断、斜め横断はしない
- ! トラックが右左折するときに巻き込まれない
- ! 自転車利用はルールを守る
- ! キックスクーター、キャスターボードは道路で使用しない

<https://www.safetyaction.tokyo>

校内研修（教員）

8(火)1年4組の音楽の授業で『リズムやその重なり方の特徴を生かして「ボディーパーカッション」で表現を工夫しよう』という単元の指導を基に、講師を招いて教員研修を実施しました。



國學院大學教授
田村 学 氏
研修会の講師として来校いただきました



絵画のレプリカ

校舎内には、絵画のレプリカが展示されています。これまで2点の展示でしたが、現在さらに2点追加展示しています。教材室や美術室に保管されていたものを市に依頼して工事してもらい生徒のみなさんが鑑賞できるよう設置したのです。ハチの巣校舎1F~4Fにあるのでぜひ鑑賞してください。



開校記念日

6月10日は四中の開校記念日でした。四中が開校してから56年、昨年度までの卒業生数は11873人です。保護者のみなさんが、四中の卒業生でしたら、お子さんに当時の話をしていただきたいと思います。

*「校章」の由来（十周年記念誌より）

デザインの意味は、四つ葉のクローバーの図案に四中の文字を配し、緑に囲まれた新しい学園にふさわしく、いつまでも若さと新しさと幸せを願い、限りなき発展と希望を表したものです。



開校当時の校舎